

環境設定(基本設定)

環境設定

基本設定 マルチSMTP 受信設定 空メール管理

ネットワーク設定

ホスト設定 local 自動

待機時間 長く(3分)

送信者情報設定

送信者名 相澤和範

送信元アドレス hello@dm55.net

返信用アドレス hello@dm55.net

返信用アドレスを送信元と同じにする

マルチSMTPによる送信時はSMTP設定で設定された送信元アドレスから送信されます。
内蔵SMTP送信時の送信者情報はグループ毎に設定可能ですが、省略された場合はここで設定された情報が参照されます。

受信拒否機能

状態 使用可能です

使用期限 2007/07/15

ご利用の申込と料金の支払方法について

送信設定

内部SMTP送信

同時実行ドメイン数 10

ドメイン毎の同時送信数 5

マルチSMTP送信

SMTP毎の同時送信数 5

ハイブリッド送信

内部SMTP送信で失敗したアドレスをマルチSMTPで再送信します

タイマーを使った低速送信を行う

送信速度 1000 通/時間

適用 保存 終了

【ネットワーク設定】

ホスト設定

メールヘッダに入るホスト名です、自動にチェックを入れた場合は送信元アドレスのドメイン部分が自動的に設定されます。

手動で設定する場合は英数字のみとして漢字や特殊文字は設定しないようにします。

待機時間

SMTPサーバーもしくは受信サーバーとの接続が確立するまでの待機時間です、通常は普通(60秒)で問題ありませんが中には接続に60秒以上かかるSMTPサーバーがあるので長く(3分)でお使い下さい。

【送信設定】

一内部SMTP送信

内蔵のSMTP機能を使い高速大量配信を行います、受信サーバーと直接接続を行うため送信結果の成否がリアルタイムで確認できます。

同時実行ドメイン数

内部SMTP送信ではドメイン毎に独立したスレッドがそれぞれ送信を行います、その際の最大スレッド数です。当然大きい値ほど送信速度はアップしますが、OSの種類やインストールされている他のアプリケーション等によって設定できる値に違いが出てきます。参考としてOS毎の標準設定値を以下に上げておきます。

XP/Home = 10, XP/Pro = 50以下, 2000/Pro = 50以下, Server = 50以上

ドメイン毎の同時送信数

各ドメインを担当するスレッドが受信サーバーとの接続が確立した後に高速化を行う目的で更に子スレッドを生成します、その際の制限値がここで設定された値になります。値を大きく設定することで送信を行うスレッドの数が増加するため当然送信速度がアップします。

デフォルト値 = 10

一マルチSMTP送信

複数SMTPサーバーをラウンドロビン方式で使用します。

SMTP毎の同時送信数

マルチSMTP送信ではSMTP毎に独立したスレッドがそれぞれ送信を行います、各スレッドはSMTPサーバーとの接続が確立した後に高速化を行う目的で更に子スレッドを生成します、その際の制限値がここで設定された値になります。値を大きく設定することで送信を行うスレッドの数が増加するため当然送信速度がアップします。

デフォルト値 = 10

一ハイブリッド送信(※現在未対応、次期バージョンで対応予定)

上記2方式を組み合わせた方式です、内部SMTP送信で失敗したアドレスをマルチSMTP送信で再送信します。

一タイマーを使った低速送信

1時間当たりの送信数を制限することでスパムブロックを回避して成功率を高めることができます。送信速度は100/h~12000/hの中から選択できます。

環境設定(マルチSMTP)

環境設定

基本設定 マルチSMTP 受信設定 空メール管理

SMTP 項目設定

認証テスト 選択削除 追加 修正

SMTPサーバー	送信元アドレス	成功/失敗	ポート	有効/無効
<input checked="" type="checkbox"/> smtp.vcray.ocn.ne...	dm55@ray.ocn.ne.jp	成功	587	有効
<input type="checkbox"/> mail.biglobe.ne.jp	dm55@kjb.biglobe...	成功	587	有効
<input type="checkbox"/> mail.asahi-net.or.jp	dm55@akita.email...	成功	587	無効
<input type="checkbox"/> bb.wakwak.com	dm55@bb.wakwak...	成功	587	有効

SMTPサーバー設定

SMTPサーバー smtp.vcray.ocn.ne.jp ポート番号 587

送信元アドレス dm55@ray.ocn.ne.jp 無効にする

認証使用 ユーザーID dm55 パスワード [masked]

POP before SMTP

使用する POPサーバー []

ユーザーID [] パスワード []

適用 保存 終了

【POP before SMTP】

使用する

「POP before SMTP」機能を使用するかしないかの設定です、使用する場合はチェックを入れます。この機能が使用できるかどうかはプロバイダーのメールソフト設定方法を参考にしてください。

POPサーバー

POPサーバー名を指定します、現在POP3のみ対応しています。

ユーザーID

POP3用ユーザーIDです。

パスワード

POP3用のパスワードです。

【SMTPサーバー設定】

SMTPサーバー

外部SMTPサーバー名を指定します。

送信元アドレス

SMTPサーバーを使用するプロバイダーから提供されたメールアドレスを指定します、この設定が正しくないと送信できない場合があります。

ポート番号

通常は中継用ポート番号(587)を設定します、詳しくはプロバイダーのメールソフト設定方法を参考にしてください。

認証使用

SMTPサーバーを使用するのにユーザーIDとパスワードによる確認を行うかどうかの指定です、通常は使用するためチェックを入れます。

ユーザーID

認証使用にチェックを入れた場合のユーザーIDです、詳しくはプロバイダーのメールソフト設定方法を参考にしてください。

パスワード

認証使用にチェックを入れた場合のパスワードです、詳しくはプロバイダーのメールソフト設定方法を参考にしてください。

無効にする

設定を保持したまま一時的にこのSMTPサーバーを使用しない場合にチェックを入れます。

【ボタン操作】

認証テスト

リスト内のチェックを入れたサーバーに対する接続テストを行います。結果は成功/失敗で表示されます、ここで失敗と表示されても問題なく送信できる場合もあります。登録直後は一度適用ボタンを押してから認証テストを行ってください。

選択削除

リスト内のチェックを入れたSMTPサーバーを削除します。

追加

新しいSMTPサーバーを登録します。

修正

選択されたSMTPサーバーの登録内容を変更します。

環境設定(受信設定)

※ この画面はServer版でのみ表示されます

環境設定

基本設定 マルチSMTP 受信設定 空メール管理

受信サーバー設定

POPサーバー mail.dm55.net 対象グループ DMGoo

ユーザーID mail01@dm55.net 認証アドレス1

パスワード 認証アドレス2

POPサーバー	ユーザーID	パスワード	グループ	種別
mail.dm55.net	mail01@dm55...		DMGoo	登録
mail.dm55.net	mail02@dm55...		DMGoo	削除
mail.dm55.net	mail03@dm55...		DMGoo	配信

登録用 削除用 配信用

修正 追加 削除

メールの監視機能設定

監視時間 30 秒

空メール登録機能を有効にする

配信サーバー機能を有効にする 空メール削除機能を有効にする

適用 保存 終了

【メール監視機能設定】

監視時間

登録された受信サーバーを監視するインターバルを設定します。

空メール登録機能を有効にする

チェックを入れる事により空メール登録機能が有効となり、種別が登録に分類されている受信サーバーが監視対象となります。

空メール削除機能を有効にする

チェックを入れる事により空メール削除機能が有効となり、種別が削除に分類されている受信サーバーが監視対象となります。

配信サーバー機能を有効にする

チェックを入れる事により配信サーバー機能が有効となり、種別が配信に分類されている受信サーバーが監視対象となります。

【受信サーバー設定】

メールエクスプレス/Serverは受信機能を搭載する事により空メール登録及び削除、簡易ML機能である配信の3つの機能を実現しています。
一言でいえば、この製品のみでQRコードを使った携帯メールマーケティングや簡易メーリングリスト等のサービスが実現出来るという事になります。

ここでは登録・削除・配信用メールアドレスの登録と各メールアドレスとグループの関連付けを行います。

POPサーバー

空メール登録・削除または配信に使用するメールアドレスの受信サーバー名を設定します。

ユーザーID

受信サーバーからメールを読み出す為のユーザーIDです。

パスワード

受信サーバーからメールを読み出す為のパスワードです。

対象グループ

メールアドレスに関連付けるグループ名を指定します。

認証アドレス1、2

配信を許可するメールアドレス(送信元アドレス)を予め登録します。
ここで指定したメールアドレスからのメールのみ配信対象となりますが、何も指定しない場合は全て配信対象となりセキュリティ上問題があります。

登録用

選択する事により登録用メールアドレスになります。

削除用

選択する事により削除用メールアドレスになります。

配信用

選択する事により配信用メールアドレスになります。

【ボタン操作】

修正

リスト内の選択した受信サーバーの登録内容を変更します。

追加

新しい受信サーバーを登録します。

削除

リスト内の選択した受信サーバーを削除します。

環境設定(空メール管理)

※ この画面はServer版でのみ表示されます

環境設定

基本設定 マルチSMTP 受信設定 空メール管理

登録時の設定

返信文 [[EMAIL]] 様、ご登録有難うございました。 EMAIL

挿入

名前の登録を行う (本文の最初に見つかった文字列が名前項目に登録される)

会員IDの登録を行う

グループ毎にシーケンス番号 (例: 000001)

日付+シーケンス番号 (例: 070401-001)] 桁数 3

メールアドレスのID部分を設定

削除時の設定

返信文 [[EMAIL]] 様、又の機会に御願い致します。 EMAIL

挿入

適用 保存 終了

【登録時の設定】

返信文

空メール登録時に自動返信する文章を設定します、メールアドレス及び名前を文章内へ差し込むことも可能です。

挿入ボタン

返信文の適当な場所にカーソルを移動させた後、このボタンを押す事によりメールアドレス又は名前の差し込みタグを挿入します。

名前の登録を行う

このチェックを入れる事により、空メール登録時に本文内に見つけた文字列を名前として登録する事ができます。

会員IDの登録を行う

このチェックを入れる事により、会員IDの登録を有効にします。会員IDのフォーマットは3パターンから選択可能です。

【削除時の設定】

返信文

空メール削除時に自動返信する文章を設定します、メールアドレス及び名前を文章内へ差し込むことも可能です。

挿入ボタン

返信文の適当な場所にカーソルを移動させた後、このボタンを押す事によりメールアドレス又は名前の差し込みタグを挿入します。